

8月31日(木) 運動会・虫・生活

運動会のスローガンが決まりました。

最後まで 一致団結 笑って勝利

計画委員会では、各クラスからあがってきたテーマについて賛否を話し合いました。途中までその様子を見ていて、残っていたものは4つありました。

- ・最後まで 笑えば勝利は すぐそこに
- ・最後まで 全力出すのが 扇小
- ・全力は 勝利のための 合言葉
- ・あきらめず 心を一つに 最後まで

ここからどのような話し合いがあったのかは分かりませんが、良いスローガンを作り上げてくれたと思います。

木の回りに集まった子たちがタブレットを向けた先には、**チョウ**です。3年生の理科。「何かいるのですか」と聞くと、それがチョウであることを教えてくれました。よく見ても私には分かりません。きっとタブレットのカメラでのぞくとはっきりと見えるのでしょう。**セミの抜け殻**も肉眼よりも、カメラで探した方が見つかりやすいことがこの時分かりました。たくさんの**写真**を撮って、子供たちは**満足**そうでした。どんな虫が写っているのかは、教室で確かめるのだそうです。

生活委員会では、3つのチームに分かれて話し合いが行われていました。3つのチームとは「**あいさつ**チーム」「**かき忘れ**チーム」「**名札**チーム」です。生活委員会で考えてくれたチームということなので、扇小の**生活を向上**させるための取り組みには間違いありません。気持ちの良いあいさつが増えたり、かき忘れが減ったり、名札忘れがなくなったりするために、**素敵な活動**をしてくれるものと大いに期待しています。



8月30日（水）言い方・伸び・クマ

4年生が国語で、「どんな言い方がよいのか」を学んでいました。もうすぐ友達が来る、部屋を片付けなくては、そんな時に当事者やその家族はどんな言い方をするのが良いのかを、グループごとに寸劇で発表していました。ノートに書かれた**字面**では評価できないと感じました。**表情**を含めた**言い方**によって、印象がだいぶ違うのです。

4年生以上の子が実施した**埼玉県学習状況調査**の結果が出ました。本校の実態についてはHPに載せています。本日は多くのクラスで**個人票**が配布されていました。特に5年生以上の子は**伸び**やよさが分かるようになっていきます。この調査の大きな特徴は**個々の伸び**が確認できることです。ぜひとも一年間の伸びをご家庭と一緒に確認して意欲付けに役立ててもらいたいです。

1年生が**輪を作り**、夏の思い出を発表し合っていました。発表する子は**クマのぬいぐるみ**をもちます。これを持った子に全員が**注目**することになっているようです。ぬいぐるみは「輪を**3周**する」と先生が話しました。3回発表の機会がやってくるという予告です。ぬいぐるみが近づいてきた子は自分の発表を用意することになります。学級が一つになったとてもよい活動だと思いました。



8月29日（火）応援団・夏・作品展

4年生では早くも応援団の**選考会**が行われていました。立候補者が多数いて、その中から4人を選抜します。「**フレイフレー扇!**」。声と迫力で、誰がふさわしいかを決めていました。運動会は10月の末ですが、学校はそれに向けて動き出しました。ワクワクする思いで、この選考会を見せてもらいました。



2年生が国語で、「夏」から連想される言葉を集めていました。アイス、かき氷、バーベキュー、キャンプ、プールなどなど、かわいらしいワードが並びます。その中で、**ハワイ、ホテル**、という言葉も出ました。聞くと、この夏に行ったというのです。子供の連想は、基本的に**体験**から来ていることが分かりました。**実体験は強い**です。夏のイメージとして、これらの思い出は一生刻まれるかもしれません。



子供たちが夏休みに作ったものが廊下に並んでいます。自分のクラスや学年だけでなく、本校では**他の学年の作品**も見の機会を与えることにしています。3年生の子が4年生の作品を見ていましたが、やはり驚いていました。逆に4年生の子が、2年生の子の作品をたいへん気に入った様子で眺めていたのも見ました。「触らない」事になっていますが、手に取って**遊びたい**ような作品もたくさんあります。



8月28日（月）ポスター・避難・勉強

子供たちが夏休みに取り組んでくれた作品が廊下に並んでいます。様々な作品には子供のアイデアと保護者の方の支えがあったと想像します。**図工**の作品、**理科**の実験・観察、生活を良くする**創意工夫**の作品などなど、多種多様な作品が並んでいます。本日特に目にとまったのはポスターです。ポスターはメッセージがはっきりしています。そのため、構成や色が**力強く**書かれています。この写真は一年生の教室に貼ってあったポスターです。



本年度2回目の避難訓練を実施しました。避難完了までの時間は1回目よりかかりましたが、1回目よりも**静か**でした。暑さもあり動きが遅くなったこともありそうですが、最も大事なことは**落ち着いて行動**することです。そういう意味では本日の訓練は合格です。



あるクラスで二学期の学習のめあてを先生が話していました。3つです。「**ていねい**にやること」「**最後まで**やること」「**挑戦**すること」です。すべてがとっても大事なことだと思って聞いていました。そしてこのめあては学習だけでなくすべてにおいて**大事な観点**だと感じました。学校教育目標にも通じる3つです。ぜひがんばって、学力を伸ばしてもらいたいです。



8月27日（日）新車

妻の新車が届きました。人気車で8ヶ月待ちました。乗ってみて驚いたことは、様々なシステムです。白いラインさえあれば、ハンドルを握らなくても自動で駐車してくれるシステムには驚きました。科学の進歩と共に、交通事故が減ることを心から願っています。



8月26日（土）文化・自然

ある場所で一日仕事です。帰りは渋滞に巻き込まれるのが嫌なので、業務終了後はすぐに帰宅です。せっかくなので、その町の様子を知りたいと思いかなり早く出かけました。そしてその町を散歩してみました。この町の文化や自然、伝統工芸などなどを感じることが出来ました。直行直帰だけでなく、たまには近くを歩いてみることも大事だと思いました。



8月25日（金）始業式・作品・思い出

子供たちが元気に帰ってきました。暑さの中、久しぶりの登校で疲れた様子の子もいました。「なんで月曜日からじゃないの?」「ずっと学校に行ってなかったの、いきなり**疲れる**よ」などの声も聞かせてもらいました。同感です。久しぶりの日がこれだけ**暑い**ので、疲れます。教室では久しぶりの先生の話、始業式での校長の**話**などをしっ



かりと聞いている子がほとんどでした。いよいよ長い長い二学期が始まりました。

子供たちが学校に持ってきてくれたのは元気な笑顔だけではなく、素敵な作品もたくさん持ち込まれました。中には他の子が目を離せないような魅力的な作品もあり、数人に取り囲まれている物もありました。低学年の教室に行くと、たくさんの子から作品の説明をいただきました。自分の作品に誇りを持つことはとても大事なことです。張り切って取り組んだ証拠でしょう。

子供たちは、がんばった宿題とともに楽しい思い出話も持ってきてくれました。「〇〇へ行った」「〇〇と〇〇をした」「〇〇を見に行った」「〇〇を買ってもらった」「〇〇と一緒に遊んだ」「〇〇の家に行った」「〇〇を食べた」「〇〇をつかまえた」などなどの思い出話をしてくれました。1年生の教室では「校長先生、ぼくどこへ行ったか分かる？」という超難問を何人かからいただきました。もちろん一つも正解は出せませんでした。



8月24日(木) 準備・行事・県学調

久しぶりに学校に帰ってくる子供たちを迎えるメッセージがどの教室にもありました。絵が書き込まれている黒板もあります。「長い休みが終わって、がっかりしている人はいませんか？ 安心してください。二学期も楽しいですよ」と書かれている黒板がありました。力強いメッセージだと思いました。その通りなのです。安心して学校に帰ってきてもらいたいです。

掲示物の中に、市内体育祭や校内音楽会の案内が登場しました。練習などがすぐに始まることを物語っています。そう考えると2学期は長いと思っていましたが、また「あっという間に」終わってしまう気がしてきました。

午前中、埼玉県学力・学習状況調査の分析を行いました。その一部については、本日HPに公開します。一番嬉しかった結果は「難しい問題のときはあきらめる」の質問



に対して「全く当てはまらない」と回答した児童が多かったことです。最後までやり切る、粘り強く取り組むという意欲や姿勢が根付いてきている表れだととらえます。

8月23日（水）算数・話し合い・冷房

本日の午前中は研修がびっしり。なぜ詰め込んだかという、冷房が使える教室が限られてしまったからです。

本校では算数の校内研修に年間を通じて取り組んでいます。入間地区や全国、埼玉県の調査結果も出ました。児童の課題を解消するために、そして自らの授業力を向上させるために熱心な研修が行われています。この日も全体での研修、学年ごとの研修、研究部ごとの研修、テーマごとの研修を行いました。職員の熱は必ずや子供たちの力を伸ばしてくれると確信しています。

学級活動の研修も行いました。昨日は「学び合い」についての講演を聴き研修しましたが、本日は「話し合い」です。実際に「扇小50周年でどんなことをしたいか」という話し合いをしました。「職員旅行」「お菓子パーティ」「結婚式」「逃走中」などなどの意見が出て、それらの賛否を話し合いました。職員も子供の視点で話し合ってみたことで、学ぶべきことが多かったと思います。

午後は、ほとんどの職員が冷房のない部屋で業務を行いました。私もです。暑さを実感するだけでなく、冷房のありがたさも実感させてもらえました。



8月22日（火）カメ・学び合い

午前中は、ほとんどの職員が出張に出かけていきました。市内の主任会がこの日に集中していたのです。朝の職集では職員に「もし心配な子がいたら、休み中に電話して様子を伺っておいてください」と話しました。



久しぶりに池に行くと、カメが近寄ってきてくれました。3匹とも近くにきました。まだ暑い時間だったので、水の中からこちらを見つめていました。カメも子供たちに会うのを楽しみにしているのかもしれません。

午後は教育講演会。市内小中学校の教職員がオンラインも含めて貴重な話を聞くことができました。

- ・一斉指導では子供は高まらない
- ・授業開始5分以内にグループ学習を取り入れる
- ・聴き合うことができる学級にしておくこと

などなど、たいへん大事な話がありました。本校でも学び合いを進めていますので、さらに推進していきたいと思いました。



8月21日(月) 学調・会議

本日はほぼ一日研修と会議です。出張がない職員以外は全員がそろいました。緊急時対応の研修や2学期に行う大きな行事等の確認を行いました。運動会、市内体育祭、市内音楽会、校内音楽会、就学時健康診断、避難訓練、児童会行事などなどを一つ一つ競技しました。校内研究の研修も進めました。

全国学力学習状況調査の結果をHP上に公開しました。課題は課題として今後の授業改善に役立てていかなくてはなりません。誇れる面も多々あったので、検証した上で継続していかなくてはならないと思います。

国語

言葉の特徴	黄色
情報の使い方	黄色
話す聞く	黄色
書く	赤
読む	黄色

8月20日(日) タイヤ

自転車のタイヤの空気が甘くなったので、自転車屋さんに行って空気を入れました。その時に教えてもらったのは、「少し甘めに入れておいた方がよい」とのこと。この暑さで道路が暑くなっている。満杯にしているとパンクすることがあるというのです。勉強になりました。暑いときには全力を出さない方がよいと教えてもらった気が



します。

公民館で活動するあるサークルに連絡をしました。授業を手伝ってもらえそうです。地域には、リタイヤされた後も元気な方がたくさんいます。そして子供が好きな方がたくさんいます。そんな方々を一人でも多く括弧ウニ招き、子供の活動を助けてもらいたいと思っています。そして地域を愛する心情をも高めたいと思っています。

8月19日（土）暑さ続く

本日も猛暑。午前中、ある場所に行き太陽の光をたくさん浴びさせてもらいました。そんな中で癒やされるのは花や動物です。暑さに耐えて咲いている花や、暑さに負けずに散歩している犬などを見ると、気持ちが和らぎます。

午後は学校にて、他校の職員とある研修をしながら、天気を気にしていました。16時が近づくと空が急に暗くなり「パトロール中止」の連絡が入りました。



8月18日（金）日陰

出張等でさいたま市、ふじみ野市等に出かけました。どこへ行っても厳しい暑さを感じます。汗が止まりません。つい日陰を探してしまいます。そのおかげで、これまでに気づかなかった場所や植物に気づかされます。また、視線も涼しそうな所に集まります。そこでも新たな気づきがあるものです。



8月17日（木）開庁日

学校閉庁期間は昨日まで。本日から職員も出勤してきました。校内を回ると、汗だくになります。しばらく換気もしていない教室に入るとムッとします。本日は先日発表された全国学力学習状況調査の再分析を行い、HPで公開する準備をしました。

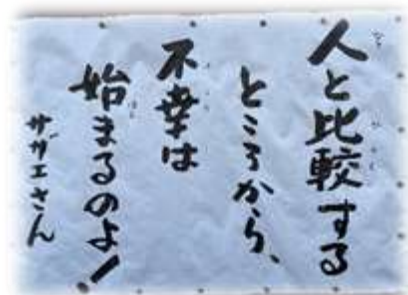


扇小の子供たち数人が、朝早くからサッカーの練習をしていました。元気な声が聞こえてきました。いよいよ二学期が始まるのだと、気が引き締まる思いです。

8月16日（水）出産

8月10日に第一子を出産した職員から連絡がありました。名前が決まったとのこと。母子ともに元気なようで、嬉しい報告で、明るい気持ちになりました。すくすくと元気に明るく張り切って育ててもらいたいと思います。

近所を散歩していたときに、ある貼り紙を見つけました。人と比較するところか・・・、その通りですね。



8月15日（火）終戦の日

終戦から78年。各地で戦没者を追悼し、平和を祈念する催しが開かれます。「この日だけで良いのか」という考えももちろんありますが、「この日だけでも」平和について真剣に考える時間を作りたいものです。「平和」な世界が子供たちを待っている、と自信を持って思えるような社会に、世界になってもらいたいものです。



8月14日（月）母校

お墓参りに出かけました。このお墓に行く途中に、私の母校が見えるポイントがあり、必ずここからお世話になった小学校を眺めることにしています。少子化等の波で多くの地域で統廃合が進んでいますが、やはり母校にはいつまでも存在してもらいたいと想ってしまいます。



8月13日（日）アート

行田市にある、古代蓮の里へ行き「巨大たんぼアート」を見てきました。毎年ニュースでは見ているのですが、実



際に展望台から見たのは初めてです。11月に公開される「翔んで埼玉2」をモチーフにした絵は、本当に迫力がありました。50周年行事のヒントをもらいました。

8月12日(土) 台風

本日は久しぶりに出勤しました。工事も順調に進んでいるようですが、暑い中、業者の方の健康を心配してしまいます。校庭では数人の子がサッカーの練習をしています。休みながら行っていますが、汗びっしょりです。校内を歩いてみると、すでに黒板に書かれた日付が8月25日になっている教室がありました。心の中では、あっという間に二学期がやってきたような風が吹きました。

風と言えば、台風6,7号がとっても心配です。足止めをされている人、生活が困難になっている人、旅行を取りやめる人などなど、たくさんの方が影響を受けているようです。



8月11日(金) OODA

本日は「**校長がOODAループで考えたら学校の課題がみるみる解決した**」(喜名朝博、教育開発研究所)です。著者が提唱しているウーダグループとは、観察→状況判断・方向付け→意志決定→実行のことです。これが機能すれば、改善スパンが早く改善の様子が目に見えるということです。観察、見る目を確かなものにするためには「見る視点をもつ」「見続ける」「視座を変える」「違和感を大切に」「気づきを共有する」ことがポイントだと述べています。



8月10日(木) 学校

本日は「**学校がウソくさい**」(藤原和博、朝日新書)です。著者は校長経験もある教育改革実践家です。一斉指導



は20年前からすでに無理があった。現在はなおさら意味をなさないと断言しています。氏が考えるまともな学校は、以下のような特徴があるようです。校長が自分の言葉で語っている。玄関、下駄箱で外履きが整然とそろっている。トイレがきれい、古くても大事に使われている。廊下の掲示物、画鋏が取れているものがない。

8月 9日 (水) 学ぶ

本日は「**なぜ学ぶのか**」(出口治明、小学館)です。著者は「なぜ学ぶのか」と聞かれたら、「人生をより面白く生きるためです」とこたえるそうです。自分の頭で考える重要性について説いていて、いくつかそのためのヒントを与えてくれます。数字と事実をもとに、論理を組み立てて考えること。エピソードとエビデンスを使い分けること。「タテ」(時間軸)「ヨコ」(空間軸)思考を身につけること。などです。



8月 8日 (火) 言葉力

本日は「**選手のを引き出す言葉力**」(高島規郎、卓球王国ブックス)を紹介します。著者は卓球の名コーチです。コーチはたくさんある言葉の中から選び抜く。それがその選手にピタッと当てはまる。それがうまくいった時、選手は120%の力を発揮できるのだ。それが言葉の魔力、言葉力である。そう著者は述べています。どちらの耳に話すかも考えているようです。左耳に言葉をかける場合は、右脳に伝えたいこと(選手にファイトがない、闘争本能が落ちているとき)、右耳には左脳に訴えること(作戦や戦術で迷っている選手に)。



8月 7日 (月) 深い話

本日より校長は「夏休」。今週は読書の記録を書かせて



もらいます。本日は『いつも「話が浅い」人、なぜか「話が深い」人』（齋藤孝、詩想社）。「深い話」をするためには、3つの能力が必要だと書かれています。「展開力」と「本質把握力」と「具体化力」です。人は具体的かつ本質的なものに「深さ」を感じると著者は述べています。偉人たちが残した名言を味わうことが、この「深さ」を作り出す近道だということです。

8月 6日（日）熱中症・事故

暑い日が続きます。熱中症で搬送された子、川や海で事故に遭ってしまった子、ニュースで子供を取り巻く事故を聞くと心が暗くなります。楽しいはずの夏休みなのにと感じてしまいます。その子の保護者の方やその子を担任している先生、その学校の校長もきっと一つの事故によって**楽しいはずの夏休み**が暗くなってしまわずには、**健康と安全**が何よりです。

8月 5日（土）研修

埼玉大学附属小学校にて、算数教育の研修会があり参加しました。県内各地に研修グループがあり、その中間発表会です。コロナ禍にはリモートで行っていたので、対面式での開催は3年ぶりとなります。県内に、**がんばっている先生たち**がたくさんいることを誇りに思います。同時に、このような仲間を**一人でも多く**増やしていきたいと強く思いました。



8月 4日（金）歩く

午後、出張。目的地は5階でしたが、階段で掲示物を見つけました。**97段、14.6kcal**と書いてあります。節電にもなります。帰りはエレベーターを使わずに、**がんばって**歩きました。そういえば、夏休みに入ってから歩数



がぐーんと減りました。校内を歩かなくなったからです。

8月 3日 (木) 道徳・人格

大宮ソニックで行われた道徳教育研究会に参加しました。前任校の実践発表があり、この会を知るようになりました。前任校の発表はとてもすばらしく、**誇らしく**思いました。

モラロジー道徳教育財団特任教授の中山先生の講義では「人格育成」について考えさせられました。人格育成には**実行させる**ことが重要だということです。感謝の気持ちを持って「ありがとう」と声に出したり、代わりに何かをしてあげたりすることを学校でも指導をしたいという話です。先生は「道徳教育こそが、国際化社会で**他国とつながる**最も大事なことである」と語っていました。



8月 2日 (水) 振休

本日は、土曜と振替休日に勤務した分の振替休日としました。ゆっくりと散歩と読書ができた一日でした。**全国学力学習状況調査**の結果が出たので、職員に確認するとデータが学校に届いているとのこと。**ニュース**でも正答率が低い問題を取り上げられていました。扇小の結果が気になります。今週中には分析を行います。



8月 1日 (火) 検診

人間ドック（一日コース）。この日は、予約をした時から「多いので**混みます**」と言われていました。その通りに、検診を受ける人が多く、所々でだいぶ待ちました。市内の教職員も10名近くいたので、知り合いや本校職員にも会いました。会計では「校長先生ですよ」と声をかけられました。本校の保護者でした。長いことこの仕事をしていると、いろんな所で知られた存在になっていると感じ



ました。土用の丑の日にウナギを食べられなかったので、
昼食に出していただいたうな丼はありがたかったです。